

# 第10回川崎病全国調査成績

厚生省川崎病研究班  
(班長 川崎富作)

[連絡先] 〒329-04 栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1  
自治医科大学公衆衛生学教室気付  
川崎病研究班疫学調査事務局  
(事務連絡担当：屋代真弓)  
TEL 0285-44-2111(内3109)

平成元年 8月15日

はじめに

1970年に第1回川崎病全国調査が実施された。それ以来合計9回の全国調査が行なわれ、1986年12月末までの患者が把握されていたが<sup>1)</sup>、今回1987年1月～1988年12月の2年間における初診患者を対象とした第10回全国調査の集計解析が完了したのでその概要を報告する。

## I. 方法

第10回全国調査は1987年1月1日より1988年12月31日の2年間に小児科を併設する100床以上の病院を受診した川崎病初診患者を対象にした。調査を依頼した施設数は2,250カ所である。

## II. 調査結果

### 1. 回収率

調査を依頼した施設2,250カ所のうち、1,438施設(63.9%)から回答が得られた。報告された患者数は1987年に5,256人、1988年に5,217人の計10,473人であった。

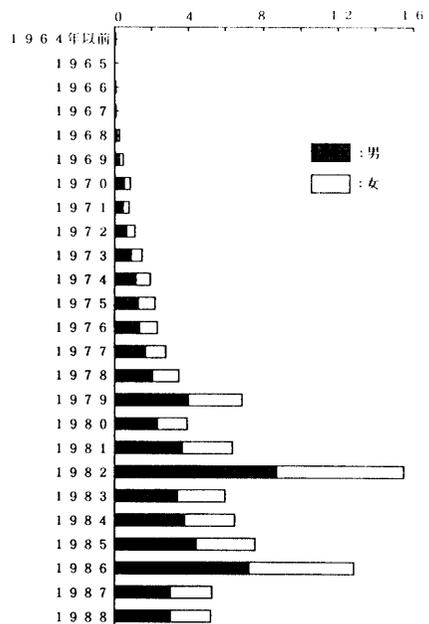
### 2. 年次推移

過去9回の調査で報告された患者も含めると94,330人になる。年次推移をみると、第1表、第1図に示すように男女とも1970年ごろから患者数は着実な増加傾向を示している。とくに1979年には前年の2.0倍、1982年には2.4倍、1986年には1.7倍の患者が発生し、疫学的に明らかな流行の様相を示した。しかし、今回の調査対象になった1987年、1988年は共に患者数は5,000人台で安定している。

第1表 性別患者数、罹患率、致命率の年次推移(第1回～第10回全国調査)

年次	患者数			0～4歳10万対罹患率			死亡例 (致命率%)
	計	男	女	計	男	女	
～1964	88	58	30	1.1	1.4	0.8	-
1965	61	33	28	0.7	0.8	0.7	-
1966	79	49	30	1.0	1.2	0.9	-
1967	101	60	41	1.2	1.4	1.0	2(2.0)
1968	310	177	133	3.7	4.1	3.2	6(1.9)
1969	461	281	180	5.3	6.3	4.3	9(2.0)
1970	887	527	360	10.1	11.8	8.4	10(1.1)
1971	804	481	323	8.6	10.1	7.1	12(1.5)
1972	1,135	658	477	11.9	13.4	10.3	16(1.4)
1973	1,524	928	596	15.4	18.3	12.4	35(2.3)
1974	1,963	1,157	806	19.6	22.4	16.6	20(1.0)
1975	2,216	1,332	884	22.2	26.1	18.1	16(0.7)
1976	2,337	1,406	931	23.7	27.9	19.4	16(0.7)
1977	2,798	1,706	1,092	29.1	34.6	23.4	18(0.6)
1978	3,459	2,064	1,395	37.4	43.5	31.0	14(0.4)
1979	6,867	3,987	2,880	77.5	87.5	66.8	38(0.6)
1980	3,932	2,317	1,615	45.9	53.0	38.6	8(0.2)
1981	6,383	3,677	2,706	77.8	87.3	67.7	16(0.3)
1982	15,519	8,762	6,757	194.7	214.2	174.1	49(0.3)
1983	5,961	3,441	2,520	77.3	86.9	67.1	17(0.3)
1984	6,514	3,790	2,724	85.4	96.8	73.3	19(0.3)
1985	7,611	4,430	3,181	102.0	116.0	87.4	10(0.1)
1986	12,847	7,249	5,598	172.2	189.8	153.8	18(0.1)
1987	5,256	3,066	2,190	73.8	84.0	63.1	10(0.2)
1988	5,217	3,056	2,161	73.3	83.7	62.3	4(0.08)
計	94,330	54,692	39,638	-	-	-	363(0.4)

第1図 年次別性別発生数  
(第1回～第10回全国調査)



(単位1,000人)

今回の調査で新たに14名（1987年10名、1988年4名）の死亡患者が報告され、過去の症例を合わせると合計363人になり、致命率は0.4%である。1974年ごろまでの致命率は1%以上の高率を示していたが、1975年以後低下傾向が持続し、1980年以後はコンスタントに0.3%前後、1985年以後は0.1%まで低下した。さらに今回の調査対象になった1988年には0.08%の低率になっている。

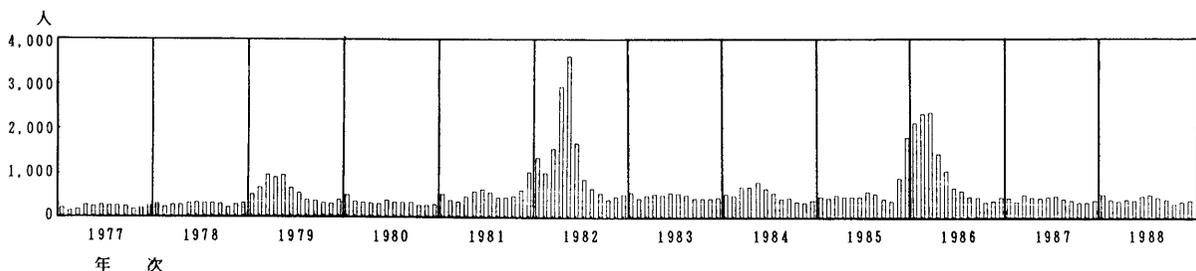
### 3. 性比

今回報告された2年間の患者数は男6,122人、女4,351人で、性比は1.4である。性比は過去ほぼ一定の値を維持してきたが、流行年の性比はやや縮小する傾向がみられる。（例：1982年、1986年は1.3である。）

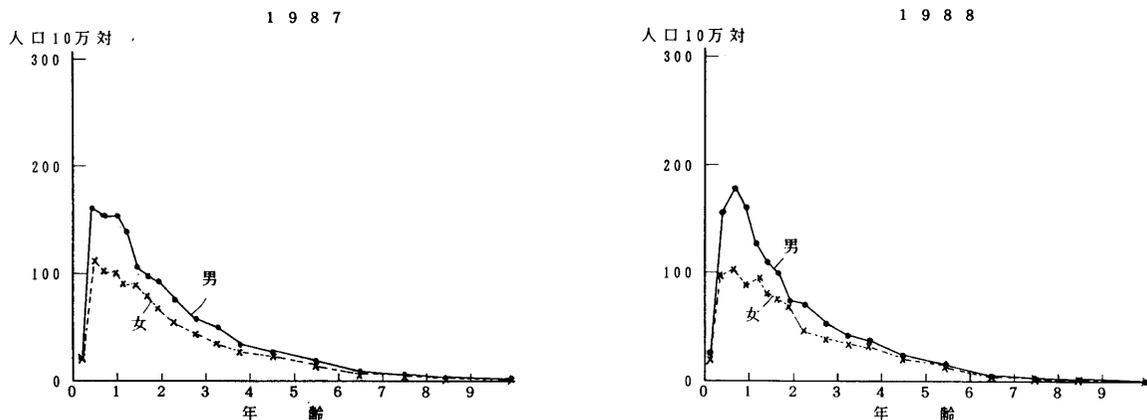
### 4. 月別患者数

第5回全国調査から今回の第10回調査までの12年間（1977-1988年）について月別患者報告数をみると、第2図に示すように1979年3-5月、1981年12-1982年2月、1982年3-6月、1985年12-1986年5月に患者数の大幅な増加がみられる。そのほかに1981年5-7月、1984年3-6月にも小さな山がみられる。また図には示していないが、1984年の山は首都圏およびその周辺の関東地方に目だって高かった。

第2図 年次別月別患者数（第5回～第10回全国調査）



第3図 性別年齢別罹患率



### 5. 年齢別罹患率

第3図は1987年、1988年の性別年齢別罹患率（両年共人口は1985年の国勢調査人口を用いた）を示す。罹患率は1987年では3-5ヵ月にピークになり人口10万対男157.4、女112.2、1988年では6-8ヵ月にピークになり人口10万対男177.6、女104.1である。両年とも1峰性のカーブを示し、4歳未満の患者は全体の81.5%を占めている。またとくに1988年では0歳後半から1歳前半にかけて男女差が開いている。

### 6. 都道府県別罹患率

各年の都道府県別罹患率を0-4歳の人口10万に対する割合で計算した。

第2表に示すように、1987年には徳島が最も高く114.0、次いで、福井105.8、愛媛97.8、北海道88.6などが高い。1988年には、愛媛111.8、和歌山98.4、岐阜91.1などが高い。1987年、1988年の2年間平均では四国の一部の県がやや高いが、とくに地域差はみられず、流行は認められなかった。

第2表 都道府県別年次別患者数および罹患率（0-4歳人口10万対）

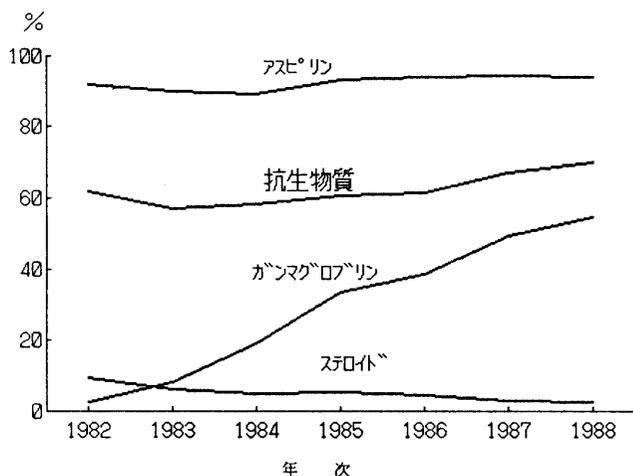
	患者数									0~4歳人口10万対罹患率		
	計			1987			1988			2年平均	1987	1988
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			
0 総数	10473	6122	4351	5256	3066	2190	5217	3056	2161	70.2	70.5	69.9
1 北海道	608	374	234	312	189	123	296	185	111	86.4	88.6	84.1
2 青森	120	72	48	52	29	23	68	43	25	60.6	52.5	68.7
3 岩手	95	48	47	45	26	19	50	22	28	52.2	49.5	54.9
4 宮城	234	139	95	116	63	53	118	76	42	79.1	78.4	79.7
5 秋田	87	53	34	38	21	17	49	32	17	58.8	51.4	66.2
6 山形	138	75	63	68	37	31	70	38	32	88.5	87.2	89.7
7 福島	108	58	50	57	26	31	51	32	19	38.3	40.4	36.2
8 茨城	237	140	97	137	81	56	100	59	41	66.2	76.5	55.9
9 栃木	181	98	83	96	55	41	85	43	42	73.0	77.4	68.5
10 群馬	170	107	63	90	58	32	80	49	31	70.8	75.0	66.7
11 埼玉	398	237	161	224	131	93	174	106	68	54.4	61.2	47.5
12 千葉	540	326	214	269	165	104	271	161	110	82.6	82.3	82.9
13 東京都	949	530	419	477	271	206	472	259	213	76.5	76.9	76.1
14 神奈川県	773	452	321	391	228	163	382	224	158	86.7	87.7	85.7
15 新潟	171	102	69	70	45	25	101	57	44	55.9	45.8	66.0
16 富山	77	41	36	43	18	25	34	23	11	61.1	68.3	54.0
17 石川	112	63	49	53	32	21	59	31	28	80.0	75.7	84.3
18 福井	97	57	40	55	34	21	42	23	19	93.3	105.8	80.8
19 山梨	83	55	28	43	30	13	40	25	15	83.0	86.0	80.0
20 長野	174	103	71	91	59	32	83	44	39	68.5	71.7	65.4
21 岐阜	214	115	99	101	58	43	113	57	56	86.3	81.5	91.1
22 静岡	337	185	152	165	91	74	172	94	78	73.9	72.4	75.4
23 愛知	548	323	225	271	168	103	277	155	122	66.8	66.1	67.6
24 三重	145	88	57	75	46	29	70	42	28	69.7	72.1	67.3
25 滋賀	109	67	42	52	30	22	57	37	20	69.9	66.7	73.1
26 京都	226	126	100	111	58	53	115	68	47	74.8	73.5	76.2
27 大阪	622	375	247	275	161	114	347	214	133	60.2	53.2	67.1
28 兵庫県	470	263	207	241	132	109	229	131	98	72.5	74.4	70.7
29 奈良	100	60	40	45	24	21	55	36	19	62.5	56.3	68.8
30 和歌山	105	55	50	43	26	17	62	29	33	83.3	68.3	98.4
31 鳥取	38	21	17	19	12	7	19	9	10	47.5	47.5	47.5
32 島根	80	39	41	38	19	19	42	20	22	83.3	79.2	87.5
33 岡山	128	80	48	62	42	20	66	38	28	54.7	53.0	56.4
34 広島	266	152	114	122	68	54	144	84	60	76.4	70.1	82.8
35 山口	142	89	53	70	42	28	72	47	25	75.5	74.5	76.6
36 徳島	98	57	41	57	34	23	41	23	18	98.0	114.0	82.0
37 香川県	76	51	25	38	23	15	38	28	10	62.3	62.3	62.3
38 愛媛	195	111	84	91	46	45	104	65	39	104.8	97.8	111.8
39 高知県	53	33	20	32	19	13	21	14	7	54.1	65.3	42.9
40 福岡	430	254	176	226	133	93	204	121	83	70.0	73.6	66.4
41 佐賀	55	38	17	31	24	7	24	14	10	45.8	51.7	40.0
42 長門	101	65	36	54	31	23	47	34	13	47.2	50.5	43.9
43 熊本	141	78	63	73	36	37	68	42	26	58.8	60.8	56.7
44 大分	129	85	44	67	43	24	62	42	20	84.9	88.2	81.6
45 宮崎	76	49	27	42	25	17	34	24	10	46.9	51.9	42.0
46 鹿児島	133	77	56	81	48	33	52	29	23	54.5	66.4	42.6
47 沖縄	74	39	35	35	22	13	39	17	22	36.6	34.7	38.6
48 不明	30	17	13	12	7	5	18	10	8	-	-	-

※人口は1985年国勢調査人口を用いた。

## 7. 治療状況

治療薬剤の使用状況は第4図に示したようにステロイド治療を受けたものは年々低下している。アスピリン治療を受けたものは各年とも90%前後で殆ど変化がみられない。抗生物質の投与を受けたものも60%前後ではほぼ一定である。γ-グロブリンの治療を受けたものは1982年にはわずか2.5%であったが、年次とともに上昇し、1988年には54.8%になっている。

第4図 治療薬剤の使用状況（第8回～第10回全国調査）



## 8. 同胞例、再発例、死亡例、心後遺症例の出現状況

1987年、1988年の2年平均で同胞例ありのものは1.2%、再発例は4.4%、死亡例は1000対1.4、心後遺症例は14.0%の患者にみられた。1982年以來の年次推移をみると、第3表に示すように同胞例ありの患者割合は流行年の1982年、1986年に高い。再発例の割合は逆に流行年に低い傾向がみられる。死亡例の割合は1982年の1000対3.2から1988年の1000対0.8まで順調に減少している。心後遺症の出現率（「発病1ヵ月以降に冠動脈拡大（動脈瘤を含む）、狭窄（閉塞を含む）、心筋梗塞または弁膜病変の認められること」と定義した。）は1987年、1988年では過去5年間よりも減少している。

第3表 同胞例、再発例、死亡例、心後遺症出現状況  
（第8回～第10回全国調査）

	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
同胞例 (%)	2.1	1.3	1.4	1.6	1.9	1.1	1.2
再発例 (%)	3.1	4.4	3.5	4.3	3.0	5.0	3.8
死亡例 (1000対)	3.2	2.9	2.9	1.3	1.4	1.9	0.8
心後遺症例 (%)	16.5*	16.7	18.0	16.6	17.0	13.6	14.2

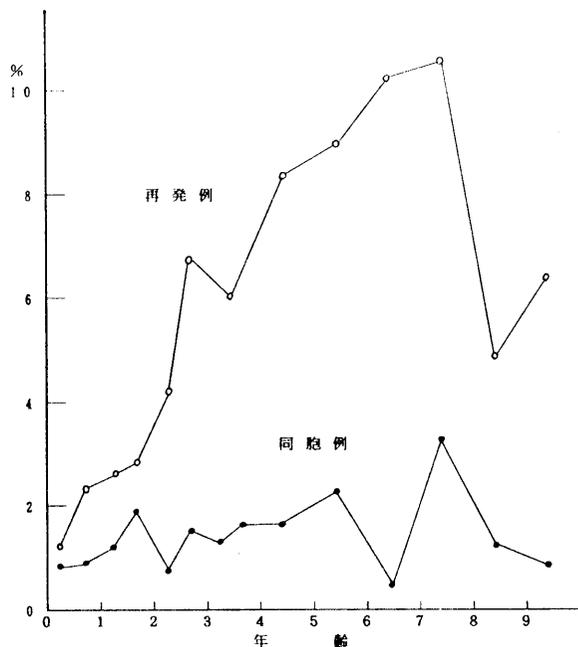
\* 1982年7-12月

第5図は同胞例および再発例の割合を性年齢別にみたものである。同胞例ありの割合では年齢差はほとんどみられなかったが、再発例の割合は年齢の増加とともに急上昇し、6歳、7歳では10%を越えている。

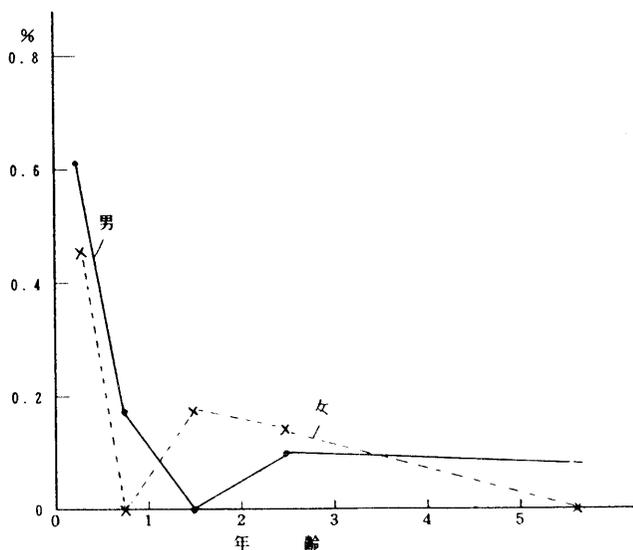
第6図は性年齢別致命率を示す。年齢別にみると男女とも0歳のものが最も高い。性差は1歳、2歳で若干男が多いようであった。

心後遺症の出現率は2年平均で、男16.5%、女10.7%となり、男は女の1.5倍であった。第7図に示すように全年齢を通して男が女に比べて高い。年齢別では1歳未満の若年層と6歳以上のものが高くなっている。

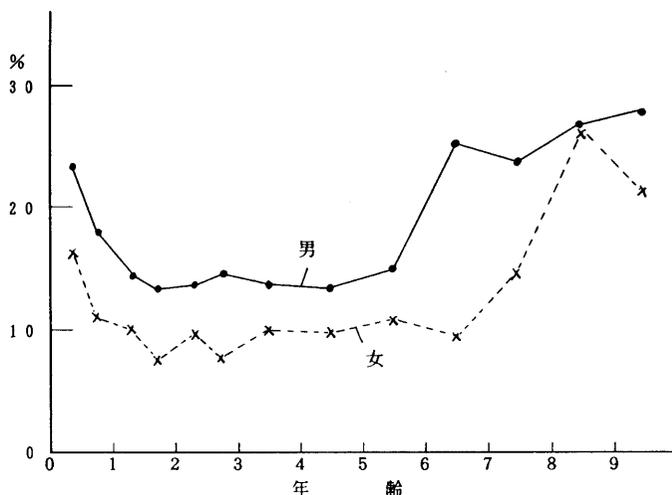
第5図 年齢別同胞例、再発例ありの割合（1987, 1988年平均）



第6図 性別年齢別致命率（1987, 1988年平均）



第7図 性別年齢別心後遺症出現率（1987, 1988年平均）



### Ⅲ. 要約

全国100床以上の病院で小児科を併設する2,250施設に1987年1月～1988年12月の2年間に受診した川崎病初診患者を対象に全国疫学調査を実施した結果、以下の成績を得た。

1. 1,438施設（63.9%）より回答が得られ、報告患者数は10,473人（1987年5,256人、1988年5,217人）であった。
2. 1987年、1988年ともほぼ同数の患者が報告され、特に流行はみられなかった。
3. 年齢別罹患率は0歳台にピークを有する一峰性曲線で、4歳未満の患者が全体の81.5%を占める。男女比は1.4である。
4. γ-グロブリンの治療を受けたものの割合が年次とともに増加し、1988年には54.8%になっている。
5. 2年平均の同胞例ありの割合は1.2%、再発例4.4%、死亡例1000対1.4、心後遺症例14.0%であった。

おわりに

第1回全国調査以来終始変わらぬご協力を賜った関係医療機関の小児科医各位に対し、本研究班として深く感謝します。

（今回の調査にご協力いただいた全国1,438施設の医療機関名を巻末に付記します。）

### 文献

1) 柳川洋：川崎病の全国調査成績、川崎病疫学データのすべて（日本心臓財団川崎病原因究明委員会編）、P. 37-51、ソフトサイエンス社、東京、1986。

2) 厚生省川崎病研究班：第9回川崎病全国調査成績、小児科、28(9)：1059-1066, 1987。

協力施設名（紙面の都合上略称で示した）

北海道：

国療西札幌病院  
国立函館病院  
国立札幌病院  
国立療養所道北病院  
北大医学部附属病院  
札幌鉄道病院  
札幌通信病院  
札幌医大附属総合病院  
札幌総合療養センター  
道立紋別病院  
道立羽幌病院  
市立札幌病院  
市立小樽病院  
市立函館病院  
市立江別総合病院  
千歳市立総合病院  
市立三笠総合病院  
国民健康保険町立栗沢病院  
岩見沢市立総合病院  
市立美瑛病院  
砂川市立病院  
市立芦別病院  
深川市立総合病院  
市立旭川病院  
上川町立病院  
名寄市立総合病院  
市立室蘭総合病院  
平取町国民健康保険病院  
町立茅舎病院  
市立釧路総合病院  
町立別海病院  
美幌町立国民健康保険病院  
市立稚内病院  
留萌市立総合病院  
函館赤十字病院  
栗山赤十字病院  
伊達赤十字病院  
総合病院浦河赤十字病院  
清水赤十字病院  
総合病院釧路赤十字病院  
小清水赤十字病院  
小樽病院  
函館協会病院  
富良野病院  
余市病院  
岩内病院  
社会事業協会帯広総合病院  
札幌厚生病院  
沼田厚生病院  
帯広厚生病院  
網走厚生病院  
総合病院遠軽厚生病院  
健康保険北辰病院  
北海道社会保険中央病院  
敬仁会渡島病院  
貞仁会様似病院  
日竊記念病院  
王子総合病院  
津別病院  
函館中央病院  
共愛会病院  
天使病院  
勤労者医療協会札幌病院  
根室隣保院附属病院  
仁生会西堀病院  
大原病院  
木古内町国民健康保険病院  
幌南病院

富田病院

岡本病院  
博愛病院  
西村病院  
洞森病院  
旭川医科大学医学部附属病院  
小児愛育協会附属愛育病院  
北海道療育園  
藤井病院  
道立小児総合保健センター  
立花病院  
労働福祉事業団美唄労災病院  
新雨竜病院  
道北勤医協一条通病院  
室蘭大平洋病院  
町立厚岸病院  
国療美幌病院  
市立立別総合病院  
町立八雲病院  
医療法人社団刀圭会協立病院  
市立根室病院

青森県：

国立弘前病院  
青森県立中央病院  
青森市民病院  
八戸市立市民病院  
五戸町立病院  
黒石市国保黒石病院  
鯉ヶ沢町立中央病院  
十和田市立中央病院  
むつ総合病院  
八戸赤十字病院  
同仁会浪打病院  
津軽保健生協藤代健生病院  
国立療養所八戸病院  
弘前市立病院  
中部病院  
国立療養所若木病院

岩手県：

岩手県立宮古病院  
岩手県立胆沢病院  
岩手県立磐井病院  
岩手県立高田病院  
岩手県立江刺病院  
盛岡市立病院  
釜石市民病院  
水沢市国保総合水沢病院  
盛岡赤十字病院  
北上済生会病院  
総合花巻病院  
一関病院  
国療釜石病院  
国立療養所盛岡病院  
岩手県立山田病院  
岩手県立北上病院  
川久保病院  
松園病院  
国保葛巻病院  
岩手県立遠野病院  
医療法人達山病院  
東八幡平病院  
岩手県立千歳病院

宮城県：

国立仙台病院  
国療宮城病院  
東北大学医学部附属病院  
東北大学病院鳴子分院  
J R 仙台病院  
仙台通信病院  
総合病院仙台市立病院  
塩釜市立病院  
古川市立病院  
公立気仙沼総合病院  
総合病院仙台赤十字病院  
東北厚生年金病院  
東北公済病院  
厚生会仙台厚生病院  
宮城厚生協会坂総合病院  
仙南病院  
芳賀病院  
国療西多賀病院  
仙台社保病院  
宮城健康保健病院  
光ヶ丘スベルマン病院  
陸上自衛隊仙台地区病院  
医療センター鶴ヶ谷「ブ」病院  
東北大抗酸菌病研究所附属病院  
東北通信病院  
宮城厚生協会長町病院  
仙台循環器病センター  
宮城県沢根医療療養センター

秋田県：

秋田県立脳血管研究センター  
大館市立総合病院  
町立扇田病院  
男鹿市立総合病院  
市立秋田総合病院  
公立角館総合病院  
公立横手病院  
秋田赤十字病院  
鹿角組合総合病院  
秋田組合総合病院  
由利組合総合病院  
仙北組合総合病院  
健保民生病院  
愛生会石田病院  
明和会中通病院  
運忠会土崎病院  
小坂鉱業所病院  
公立米内沢総合病院  
今井病院  
秋田県太平療育園  
秋田県厚生農協連北秋中央病院  
藤原記念病院  
国療秋田病院  
秋田大学医学部附属病院

山形県：

山形県立中央病院  
山形県立新庄病院  
天童市立病院  
山形市立病院済生館  
北村山公立病院  
市立酒田病院  
鶴岡市立荘内病院  
南陽市立総合病院  
公立高島病院  
長井市立総合病院

米沢市立病院

山形県立河北病院  
国立療養所米沢病院  
山形大学病院  
鶴岡協立病院  
遊佐病院  
国療山形病院

福島県：

福島県立医科大学附属病院  
福島県立三春病院  
福島県立会津総合病院  
公立藤田総合病院  
公立岩瀬病院  
公立小野町地方総合病院  
いわき市立常磐病院  
国保原町市立病院  
福島赤十字病院  
福島県厚生農協連塙厚生病院  
大原総合病院  
太田総合病院  
太田総合病院附属熱海総合病院  
寿泉堂総合病院  
竹田総合病院  
穴沢病院  
竹林病院  
小野田病院  
福島整肢療護園  
国療福島病院  
仁寿会医学研究所原中央病院  
星総合病院  
国療福島病院  
保健科病院  
土屋病院  
医療法人慈久会谷病院  
済生会川俣病院  
会田病院  
国立療養所翠ヶ丘病院  
中村病院  
本多記念東北循環器科病院  
医療法人作雲会飯塚病院  
総合会津中央病院

茨城県：

国立麗ヶ浦病院  
茨城県立こども福祉医療センター  
茨城県立中央病院  
水戸済生会総合病院  
波崎済生会病院  
総合病院土浦協同病院  
国公共済水府病院  
保内郷厚生会保内郷病院  
日鉦記念病院  
日立製作所多賀総合病院  
日立製作所水戸病院  
県西総合病院  
兼病院  
日立製作所日立総合病院  
下館市民病院  
鹿島病院  
善仁会小山病院  
誠之会誠之会病院  
筑波大学病院  
猿島赤十字病院  
茨城県立コロニーあすなろ病院  
仁愛会茅根病院

愛正会田尻ヶ丘病院  
社団常仁会牛久愛和病院  
筑波学園病院  
城西病院  
友愛会友愛記念病院  
北茨城市立病院

栃木県 :

国立栃木病院  
小山市民病院  
栃木県南総合病院  
芳賀赤十字病院  
大田原赤十字病院  
栃木県済生会宇都宮病院  
上都賀総合病院  
厚生連下都賀総合病院  
石橋病院  
佐野厚生総合病院  
古河記念病院  
国産足利病院  
自治医科大学附属病院  
十全会上野病院  
恵生会黒須病院  
今井病院  
薫会普又病院  
白澤病院  
那須中央病院

群馬県 :

国立高崎病院  
国立沼田病院  
国立渋川病院  
県立がんセンター 東毛病院  
桐生厚生総合病院  
多野総合病院  
碓氷病院  
伊勢崎市民病院  
邑楽館林医療組合館林厚生病院  
前橋赤十字病院  
原町赤十字病院  
社保群馬中央総合病院  
総合太田病院  
利根中央病院  
伊勢崎福島病院  
伊勢崎佐波医師会病院  
原病院  
群馬県済生会前橋病院  
高木会高木病院  
希望の家療育病院

埼玉県 :

蕨市立病院  
川口市国保川口市市民病院  
国保町立小鹿野中央病院  
春日部市立病院  
草加市立病院  
小川赤十字病院  
深谷赤十字病院  
埼玉厚生農協連熊谷総合病院  
川口工業総合病院  
鳩ヶ谷中央病院  
戸田中央総合病院  
健仁会益子病院  
米寿会上尾中央総合病院  
愛生会病院  
橘会飯能中央病院

埼玉医科大学附属病院  
国産東埼玉病院  
埼玉厚生連幸手総合病院  
南埼玉病院  
新座志木中央総合病院  
吉川中央病院  
中村病院  
明理会鶴瀬病院  
防衛医科大学校病院  
西部病院  
東光会戸田中央産院  
あかつき会鳩ヶ谷病院  
埼玉中央医療生協埼玉協同病院  
菅野総合病院  
福寿会埼玉回生病院  
関越病院  
武蔵野総合病院  
埼玉県立寄居こども病院  
三郷順心病院  
医療法人社団協友会東川口病院  
埼玉医療生活協同組合羽生病院  
春日部秀和病院  
独協医科大学越谷病院  
越谷誠和病院  
財団健和会みさと健和病院  
埼玉筑波病院

千葉県 :

国立千葉病院  
国立精神・神経センター国府台病院  
国産下志津病院  
国立習志野病院  
千葉大学病院  
千葉県立佐原病院  
千葉県立東金病院  
浦安市市川市病院組合葛南病院  
国保松戸市立病院  
鎌子市立総合病院  
国保国吉病院  
国保直営総合病院君津中央病院  
国保成東病院  
成田赤十字病院  
済生会船橋済生病院  
社保船橋中央病院  
川崎健健組合千葉病院  
博正会北条病院  
東京歯科大学市川病院  
キョクマン総合病院  
公立長生病院  
小見川中央病院  
ロザリオの元后会海上療養所  
田中農協病院  
千葉県千葉リハビリテーションセンター  
明理会附属新松戸中央病院  
三矢会両総病院  
公明会塩田病院  
千葉県労災病院  
鎌田病院  
成春会北習志野花輪病  
勤労者医師協船橋二和病  
船橋病院  
柏厚生病院  
津田沼中央病院  
柏水会初石病院  
千葉県立海浜病院  
順天堂大学医学部附属浦安病院  
新八柱台病院  
医療法人川崎病院

船橋市立医療センター  
医療法人社団保健会谷津保健病

東京都 :

国立がんセンター  
国立病院医療センター  
国立小児病院  
国立大蔵病院  
国立王子病院  
東京大学病院  
東京大学病院分院  
東京大学病院  
東京医科歯科大学病院  
東京専売病院  
J R 東京総合病院  
東京通信病院  
自衛隊中央病院  
大蔵省印刷局東京病院  
東京都立築地産院  
都立駒込病院  
都立墨東病院  
都立荏原病院  
都立広尾病院  
都立北嶺育医療センター  
都立豊島病院  
都立清瀬小児病院  
青梅市立総合病院  
日野市立総合病院  
稲城市立病院  
町田市民病院  
日本赤十字社医療センター  
薫飾赤十字産院  
東京都済生会中央病院  
東京都済生会向島病院  
東京都国保団体連合会福生病院  
社保中央総合病院  
社保都南総合病院  
東京厚生年金病院  
東京船員保険病院  
日本通運健保東京病院  
東京自動車連健保柳橋病院  
国公共済連九段坂病院  
虎の門病院  
国公共済連三宿病院  
東京共済病院  
国家公務員共済組合立川病院  
東京警察病院  
都教職員互助会三楽病院  
北里研究所病院  
永寿総合病院  
日産厚生会玉川病院  
至誠会第二病院  
代々木病院  
練馬総合病院  
仁和会総合病院  
天誠会武蔵境病院  
国分寺病院  
緑成会病院  
健生堂病院  
寿康会病院  
江東病院  
田園調布中央総合病院  
世田谷中央病院  
河北総合病院  
大成会長汐病院  
関川総合病院  
慈誠会上板橋病院  
芳仁会佐々木病院  
西新井病院

同愛会病院  
岩井総合病院  
大坪会北多摩病院  
府中医王病院  
杏林大学病院  
田無病院  
日本医科大学第一病院  
東京慈恵会医科大学病院  
東京女子医科大学病院  
廣徳義塾大学病院  
日本医科大学病院  
昭和大学病院  
東邦大学大橋病院  
東邦大学大森病院  
東京女子医科大学第2病院  
日本大学附属板橋病院  
慈恵医科大学附属病院第3分院  
小平記念東京日立病院  
東芝中央病院  
三井記念病院  
総合母子保健センター愛育医院  
聖母会聖母病院  
浅草寺病院  
賛育会賛育会病院  
同愛記念病院  
康和会久我山病院  
東京医療生協組合中野総合病院  
立正佼成会附属佼成病院  
東京衛生病院  
新栄会滝野川病院  
尾竹橋病院  
藤栄堂病院  
仁生社江戸川病院  
慈生会慈生会病院  
日本心臓病協会島田療育園  
鶴風会東京小児療育病  
南台病院  
多摩済生病院  
赤羽中央病院  
西窪病院  
佐々病院  
青山病院  
民衆病院  
緑風荘病院  
樺島病院  
森本病院  
都立府中病院  
社保城東病院  
板橋区医師会病院  
中野共立病院  
府中恵仁会病院  
誠志会病院  
西武中央病院  
東京警察病院多摩分院  
日本医科大学多摩永山病院  
老人病研究所博慈会記念病院  
秋津療育園  
聖ヨハネ会桜町病院  
都立八王子小児病院  
愛育会協和病院  
東京健生病院  
山田病院  
東京厚生会大森記念病院  
西荻中央病院  
板橋中央産院  
水野病院  
八王子山王病院  
秀島病院

国立武蔵療養所  
江藤病院  
東京都立北療育医療センター  
社団健康生立川相互病院

**神奈川県：**

国立横浜病院  
国療神奈川病院  
神奈川県立足柄上病院  
横浜市立港湾病院  
横浜市立大学病院  
横浜市立市民病院  
川崎市立川崎病院  
平塚市民病院  
茅ヶ崎市立病院  
小田原市立病院  
三浦市立病院  
横浜赤十字病院  
津久井赤十字病院  
済生会神奈川病院  
厚生連相模原協同病院  
社保横浜中央病院  
健保組合川崎中央病院  
社保相模野病院  
横浜船員保険病院  
住友重機械工業組合浦賀病院  
横浜南共済病院  
総合病院横浜共済病院  
国公共済連浦田登戸病院  
横浜賀北共済病院  
神奈川県警友会警友総合病院  
柏塚会戸塚共立病院  
平和会平和病院  
愛成会京浜総合病院  
愛仁会太田総合病院  
亮正会総合高津中央病  
相和会渕野山病院  
三菱重工大倉山病院  
日立製作所戸塚総合病院  
国際親善総合病院  
総合病院聖ヨゼフ病院  
国立横浜東病院  
関東労災病院  
横浜市小児アレルギーセンター  
総合病院兼野赤十字病院  
伊勢原協同病院  
虎の門病院分院  
長津田厚生総合病院  
横浜通信病院  
神奈川県立こども医療センター  
藤沢市民病院  
横浜勤労者福祉協会汐田病院  
同業会小沢病院  
昭和大学藤が丘病院  
聖マリアンナ医科大学病院  
東海大学医学部病院  
北里大学病院  
帝京大学医学部附属溝口病院  
川崎協同病院  
神奈川リハビリテーション病院  
黄十字会幹木病院  
済生会横浜市南都病院  
明芳附属横浜旭中央病院  
県衛生看護専門学校附属病院  
青葉会牧野記念病院  
横浜須賀市立市民病院  
大船病院  
鎌倉会新相模原病院

相模原南病院  
徳洲会大和徳洲会病院  
徳洲会茅ヶ崎徳洲会病院  
若葉台南病院  
金沢文庫病院  
医療法人仁愛会海老名総合病院

**新潟県：**

国立療養所新潟病院  
国立高田病院  
新潟大学病院  
新潟県立ガンセンター新潟病院  
新潟県立新発田病院  
新潟県立吉田病院  
新潟県立小出病院  
新潟県立十日町病院  
新潟県立中央病院  
水原野病院  
巻町立国保病院  
町立津南病院  
新潟県済生会三条病院  
豊栄病院  
三条総合病院  
中央総合病院  
栃尾野病院  
刈羽郡総合病院  
新潟県厚生農協連上越総合病院  
新潟県厚生農協組合連頸南病院  
厚生連佐渡総合病院  
小千谷総合病院  
上村病院  
立川総合病院  
敬愛会末広橋病院  
愛仁会龜田第一医院  
聖園病院  
新潟中央病院  
宮内病院  
新潟南病院  
新潟医療生協木戸病院  
真仁会南部郷総合病院  
両津市民病院  
労働福祉事業団新潟労災病院  
国療養所犀潟病院  
新潟県はまぐみ小児療育センター  
国立療養所寺泊病院

**富山県：**

富山県立中央病院  
黒部市民病院  
上市厚生病院  
新湊市民病院  
市立礪波総合病院  
富山赤十字病院  
富山県済生会高岡病院  
農協滑川病院  
社会保険高岡病院  
国療北陸病院  
水見市民病院  
富山医科薬科大学医学部  
富山県立高志学園

**石川県：**

国立金沢病院  
金沢大学病院  
石川県立中央病院  
金沢市立病院

国保市立小松総合病院  
公立加賀中央病院  
町立富来病院  
国保輪島病院  
済生会石川総合病院  
公立石川中央病院  
公立鶴来総合病院  
社保鳴和総合病院  
国公共済連北陸病院  
金沢聖堂総合病院  
恵寿総合病院  
蓮井小児科病院  
浅ノ川総合病院  
国療医王病院  
国保町立根上総合病院  
国保珠州市総合病院  
城北病院  
金沢医科大学病院  
石川豊肢学園  
金沢西病院  
国療石川病院  
公立宇出津総合病院  
国立山中病院

**福井県：**

福井県立病院  
町立三国病院  
市立敦賀病院  
公立小浜病院  
福井赤十字病院  
福井県済生会病院  
社保勝山病院  
安川病院  
林病院  
総合病院福井病院  
笠原病院  
福井循環器病院  
福井愛育病院  
社保高浜病院  
医療法人福仁会病院

**山梨県：**

山梨県立中央病院  
国保富士吉田市立病院  
山梨労働医療協会巨摩共立病院  
加納岩総合病院  
山梨赤十字病院  
国療西甲府病院  
甲府共立病院  
山梨厚生会山梨療養所  
上野原町立病院  
大月市立中央病院  
山梨医科大学

**長野県：**

国立東信病院  
国立松本病院  
国療東長野病院  
信州大学病院  
長野県立阿南病院  
長野県立木曾病院  
長野県立須坂病院  
佐久町立千曲病院  
諏訪中央病院  
市立岡谷病院  
市立大町総合病院

諏訪赤十字病院  
下伊那赤十字病院  
長野赤十字病院  
飯山赤十字病院  
厚生連佐久総合病院  
厚生連安曇病院  
厚生連北信総合病院  
厚生連新町病院  
慈泉会相澤病院  
長野中央病院  
小島病院  
佐久市立国保浅間総合病院  
飯田病院  
国療東松本院  
厚生連小諸厚生総合病院  
飯田市立病院  
城西病院  
小海赤十字病院  
救済会柳沢病院  
厚生連富士見高原病院  
厚生連篠の井総合病院

**岐阜県：**

国療長良病院  
岐阜県立岐阜病院  
岐阜県立多治見病院  
岐阜市民病院  
羽島市民病院  
国保関ヶ原病院  
大垣市民病院  
美濃市立美濃病院  
多治見市民病院  
土岐市立総合病院  
総合病院中津川市民病院  
金山町国保病院  
総合病院高山赤十字病院  
厚生連岐阜総合病院  
厚生連養老中央病院  
厚生連揖斐総合病院  
厚生連中濃病院  
東海中央病院  
組合郡上中央病院  
博愛会病院  
厚生会木沢病院  
国保神岡町病院  
国療岐阜病院  
誠広会平野総合病院  
蘇西厚生会松波病院  
国坂下病院  
岐阜赤十字病院

**静岡県：**

国立東静岡病院  
国立浜松病院  
国療天竜病院  
伊豆通信病院  
静岡県立総合病院  
沼津市立病院  
富士市立中央病院  
富士宮市立病院  
清水市立清水総合病院  
共立蒲原総合病院  
焼津市立総合病院  
椽原総合病院  
榛原共立菊川病院  
磐田市立総合病院  
袋井市立袋井市民病院

湖西総合病院  
総合病院静岡赤十字病院  
伊豆赤十字病院  
中駿赤十字病院  
浜松赤十字病院  
静岡済生会総合病院  
総合病院静岡厚生病院  
総合病院清水厚生病院  
遠州総合病院  
恵愛会吉原病院  
県西部浜松医療センター  
順天堂伊豆長岡病院  
聖隷三方原病院  
市立島田市民病院  
静岡県立こども病院  
有隣厚生会富士病院  
浜松労災病院  
芙蓉協会聖隷沼津病院  
社会保険浜松病院  
浜松北病院

愛知県：

国立名古屋病院  
国立豊橋病院  
国療中部病院  
名古屋大学病院分院  
名古屋大学病院  
名古屋鉄道病院  
名古屋通信病院  
名古屋市立東市民病院  
名古屋市立城北病院  
名古屋市立城西病院  
名古屋市立大学病院  
名古屋市立守山市民病院  
豊橋市民病院  
市立半田病院  
小牧市民病院  
豊川市民病院  
津島市民病院  
公立尾陽病院  
西尾市民病院  
蒲郡市民病院  
稲沢市民病院  
常滑市民病院  
新城市市民病院  
尾西市民病院  
名古屋第一赤十字病院  
名古屋第二赤十字病院  
厚生連海南病院  
厚生連愛北病院  
社保中央病院  
国公共済東海病院  
国公共済連名城病院  
名古屋救済会病院  
名港福厚協会臨港病院  
笠寺病院  
なるみ病院  
総合大権会病院  
刈谷総合病院  
松陽会松浦病院  
東海市民病院  
三菱名古屋病院  
宏潤会大同病院  
トヨタ記念病院  
聖霊会聖霊病院  
愛知県立第二青い鳥学園  
三九朗病院  
国療東名古屋病院

名古屋市立緑市民病院  
東海産業医療団中央病院  
清水会相生山病院  
東海通信病院  
南生協病院  
藤田学園保健衛生大学病院  
藤田学園坂文種報徳会病院  
愛知医科大学病院  
愛知県心臓者協会こぼと学園  
愛知県心臓者協会中央病院  
福祉会高須病院  
みなと医療生協協立病院  
宏和会浅井病院  
宝美会青山病院  
志聖会犬山中央病院  
厚生連尾西病院  
済衆館病院  
厚生連知多厚生病院  
旭労災病院

三重県：

国療鈴鹿病院  
国立津病院  
三重大学病院  
三重県立一志病院  
三重県立志摩病院  
桑名市民病院  
市立四日市病院  
松阪市民病院  
市立伊勢総合病院  
上野総合市民病院  
尾鷲総合病院  
紀南病院  
山田赤十字病院  
済生会松阪病院  
厚生連中勢総合病院  
厚生連松阪中央病院  
社保羽津病院  
四日市港湾厚生協会兼港病院  
山本総合病院  
博仁会村瀬病院  
国療三重病院  
慶応大学伊勢慶応病院

滋賀県：

大津赤十字病院  
大津市民病院  
水口町国保水口市民病院  
公立甲賀病院  
近江八幡市民病院  
市長浜病院  
公立湖北総合病院  
郡立高島病院  
長浜赤十字病院  
済生会滋賀県病院  
総合病院健康保険滋賀病院  
豊郷病院  
蒲生町国保蒲生町病院  
第二びわこ学園  
国立八日市病院  
彦根中央病院  
守山市民病院  
滋賀医科大学病院  
滋賀県立小児保健医療センター  
御上会野洲病院  
国療紫香葉病院

京都府：

国立福知山病院  
国立舞鶴病院  
京都大学病院  
京都専売病院  
京都府立医科大学病院  
京都府立与謝の海病院  
京都市立病院  
公立南丹病院  
市立舞鶴市民病院  
京都第二赤十字病院  
京都第一赤十字病院  
舞鶴赤十字病院  
健保鞍馬口病院  
舞鶴共済病院  
総合病院日本バプテスト病院  
愛生会山科病院  
丹後中央病院  
西陣健康会堀川病院  
富田病院  
宇治病院  
洛和会丸太病院  
三菱京都病院  
西京都病院  
国療宇多野病院  
京都通信病院  
京都保健会右京病院  
京都社会事業財団京都桂病院  
関西医科大学男山病院  
西京病院  
公立山城病院  
蘇病院蘇生会病院  
総合病院仁会武田病院  
関西医大附属洛西ニノ病院  
宇治徳洲会病院  
啓信会京都木津川病院  
医誠会富士原病院  
武田病院

大阪府：

国立大阪病院  
国立大阪南病院  
大阪通信病院  
大阪鉄道病院  
大阪市立北市民病院  
大阪市立桃山市民病院  
大阪市立十三市民病院  
大阪市立小児保健センター病院  
大阪市立城北市民病院  
市立豊中病院  
市立吹田市民病院  
東大阪市立中央病院  
八尾市立病院  
東大阪市立東病院  
泉大津市立病院  
市立岸和田市民病院  
大阪市立少年保養所  
市立貝塚病院  
市立泉佐野病院  
大阪赤十字病院  
大阪府済生会中津病院  
大阪府済生会東尾病院  
済生会野江病院  
大阪府済生会吹田病院  
大阪府済生会茨木病院  
大阪厚生年金病院  
大阪船員保険病院  
健保連大阪中央病院

大倉連健保長堀病院  
松下記念病院  
国公共連大手前病院  
国公共連新香里病院  
附興風会北野病院  
住友病院  
大阪救済会病院  
聖バルナバ病院  
大阪警察病院  
石井記念愛染園愛染橋病院  
西淀病院  
ガラスア病院  
彰療会大正病院  
総合病院南大阪病院  
同仁会耳原総合病院  
宝生会PL病院  
生長会府中病院  
大阪医科大学病院  
関西医科大学香里病院  
関西医科大学病院  
関西電力病院  
大阪明館病院  
厚生会高津病院  
大阪回生病院  
淀川キリスト教病院  
新千里病院  
真美会中野小児病院  
あびこ病院  
寺西報恩会長吉総合病院  
渡辺病院  
大阪日赤附属大手前整肢学園  
大阪第二警察病院  
協和会加納病院  
仙臺会総合病院北摂病院  
有恵会沢総合病院  
国立東北病院  
国立循環器病センター  
大阪北通信病院  
和泉市立病院  
高槻赤十字病院  
星ヶ丘厚生年金病院  
国公共済連長尾病院  
清恵会病院  
岸和田徳洲会病院  
有隣会協立病院  
丸山会八戸の里病院  
枚方療育園  
近畿大学病院  
北大阪医療生協笑面病院  
温心会堺温心会病院  
深井病院  
富田林病院  
交野病院  
利田会久米田病院  
大阪府立羽曳野病院  
公道会病院  
誠会城東中央病院  
協和会北大阪病院  
白雪記念病院  
錦秀会阪和東北病院  
以和貴会北条病院  
箕面市立病院  
大和ファミリー会大病院  
友誼会病院  
修仁会修仁会病院  
吉川病院  
東大阪医療生協東大阪生協病院  
三世会河内総合病院

大阪府立母子保健総合医療センター  
公立尾崎病院  
田仲北野田病院  
泉北記念病院  
康生会泉佐野優人会病院

**兵庫県：**

国立姫路病院  
神戸大学病院  
関西労災病院  
兵庫県立尼崎病院  
兵庫県立西宮病院  
神戸市立中央市民病院  
明石市立市民病院  
市立三木市民病院  
西宮市立中央病院  
加古川市民病院  
市立川西病院  
公立八鹿病院  
公立御津病院  
高砂市民病院  
市立小野市民病院  
市立芦屋病院  
姫路赤十字病院  
柏原赤十字病院  
社保神戸中央病院  
国公共済連六甲病院  
公学共済近畿中央病院  
神戸海星病院  
川崎病院  
総合病院昭和病院  
兼誠会杉安病院  
明和病院  
三菱神戸病院  
石川島播磨重工業播磨病院  
神戸市立西市民病院  
公立香住病院  
神戸赤十字病院  
砂子療育園  
西宮回生病院  
神戸通信病院  
兵庫県立こども病院  
公立社病院  
楠和会公文病院  
兵庫医科大学病院  
神戸博愛病院  
薫風会佐野病院  
明舞中央病院  
尚和会第一病院  
須磨赤十字病院  
姫路聖マリア病院  
尼崎医療生協尼崎医療生協病院  
協和会協立病院  
国立加古川病院  
神鋼加古川病院  
私立はりま病院  
和同会三木自由ヶ丘病院  
国立青原野病院  
神崎町病院  
東神戸病院  
国立神戸病院  
市立加西病院

**奈良県：**

国立奈良病院  
奈良県立医科大学病院  
大和高田市立病院

吉野町国保吉野病院  
済生会奈良病院  
社保大和郡山総合病院  
天理よろず相談所病院  
国療西奈良病院  
奈良県国保連合会生駒総合病院  
奈良県立奈良病院  
高の原中央病院  
奈良県立三室病院  
松下会東生駒病院

**和歌山県：**

和歌山県立医大病院  
和歌山県立医大紀北病院  
海南市民病院  
国保那賀病院  
国保橋本市民病院  
国保日高総合病院  
社保紀南総合病院  
国保古座川病院  
和歌山赤十字病院  
済生会有田病院  
国療和歌山病院  
那智勝浦町立温泉病院  
和歌山労災病院

**鳥取県：**

国立米子病院  
鳥取大学病院  
鳥取県立中央病院  
鳥取市立病院  
岩美町国保岩美病院  
国保智頭病院  
鳥取県立済生会境港病院  
日野郡厚生農協連日野病院  
十字会野鳥病院  
同愛会博愛病院  
鳥取生協病院  
国療西鳥取病院

**島根県：**

国立大田病院  
国立浜田病院  
島根県立中央病院  
総合病院松江市立病院  
雲南共存病院  
島後町村立組合立隠岐病院  
島根県済生会江津病院  
津和野共存病院  
町立広瀬病院  
松江生協病院  
島根医科大学病院  
社会福祉法人島根整肢学園

**岡山県：**

国立岡山病院  
総合病院岡山市立市民病院  
倉敷市立児島市民病院  
市立井原市民病院  
市立備前病院  
岡山赤十字病院  
岡山赤十字病院玉野分院  
川崎医科大学附属川崎病院  
倉敷中央病院  
総合病院玉島病院

総合病院津山中央病院  
総合病院水島中央病院  
新見中央病院  
総合病院落合病院  
三菱水島病院  
棚原病院  
岡山協立病院  
水島協同病院  
金田病院  
市立玉野市民病院  
医療法人社団同仁会金光病院  
河本病院  
川崎医科大学病院  
国療岡山病院  
重井医学研究所附属病院  
南くらしき病院  
誠和会倉敷記念病院  
川鉄水島病院  
緑十字会笠岡中央病院  
清聚会戸田病院  
清和会笠岡第一病院

**広島県：**

国立呉病院  
国立福山病院  
国療原病院  
国立大竹病院  
国療広島病院  
広島大学病院  
広島通信病院  
県立安芸津病院  
社保広島市民病院  
世羅中央病院  
総合病院双三中央病院  
広島赤十字病院  
三原赤十字病院  
総合病院庄原赤十字病院  
厚生連農協尾道総合病院  
厚生連広島総合病院  
厚生連吉田総合病院  
厚生連府中総合病院  
日立造船健保因島総合病院  
広島記念病院  
呉共済病院  
中国電力株式会社中電病院  
総合病院三菱三原病院  
マツダ株式会社マツダ病院  
尾道市立市民病院  
西条中央病院  
日本鋼管福山病院  
広島市立舟入病院  
福山市市民病院  
広島医療生協広島共立病院  
ワカサ病院  
広島市立安佐市民病院  
中国労災病院  
県立身体障害者リハビリテーションセンター  
因島市医師会病院  
公立学校共済組合中国中央病院  
みのり会北川病院  
三原市医師会病院  
公立みつぎ総合病院

**山口県：**

国立下関病院  
国立岩国病院  
国立山口病院

山口大学病院  
山口県立中央病院  
下関市立中央病院  
光市立病院  
小野田市立病院  
総合病院共立美東国保病院  
総合病院山口赤十字病院  
厚生連周東総合病院  
厚生連小郡第一総合病院  
厚生連長門総合病院  
総合病院社保徳山中央病院  
徳山医師会病院  
神徳会三田尻病院  
日立製作所笠戸工場日立病院  
国療山陽病院  
徳山記念病院  
元洋会森山病院  
国療柳井病院  
宇部興産株式会社中央病院

**徳島県：**

徳島大学病院  
徳島県立中央病院  
徳島県立三好病院  
徳島市民病院  
町立半田病院  
国保勝浦病院  
小松島赤十字病院  
徳島県厚生農協連阿南共栄病院  
厚生連麻植協同病院  
阿南医師会中央病院  
木下病院  
徳島健生病院  
国療東徳島病院  
徳島県立海部病院  
阿波病院  
博愛記念病院

**香川県：**

国立普通寺病院  
香川県立中央病院  
土庄町国保直営土庄病院  
総合病院坂出市立病院  
高松赤十字病院  
滝宮総合病院  
社保栗林病院  
高松病院  
麻田総合病院  
高松市民病院  
国療香川小児病院  
坂出マルチン病院  
香川医科大学病院

**愛媛県：**

国立病院四国がんセンター  
国療愛媛病院  
愛媛県立中央病院  
愛媛県立今治病院  
県立北宇和病院  
愛媛県立南宇和病院  
久万町立病院  
市立八幡浜総合病院  
町立野村病院  
市立宇和島病院  
町立吉田総合病院  
総合病院松山赤十字病院

積善会附属十全総合病院  
誓生会山内病院  
愛媛大学病院  
愛寿会西条愛寿会病院  
総合病院松山市民病院  
愛媛県立新居浜病院  
済生会今治病院  
公立周桑病院

**高知県：**

国立高知病院  
高知県立中央病院  
高知県立宿毛病院  
仁淀地区国保組合病院  
高知市立市民病院  
高知赤十字病院  
高知県農協総合病院  
高知県立西南病院  
仁生会細木病院  
仁生会三愛病院  
同仁会同仁病院  
高知医科大学病院  
国療東高知病院  
高田会高知記念病院

**福岡県：**

国立小倉病院  
国立福岡中央病院  
国療南福岡病院  
国療福岡東病院  
国立久留米病院  
九州大学病院  
福岡通信病院  
福岡県立柳川病院  
北九州市立門司病院  
北九州市立戸畑病院  
大牟田市立病院  
町立額田病院  
田川市立病院  
筑後市立病院  
八女公立病院  
福岡赤十字病院  
九州厚生年金病院  
国公共済連小倉病院  
公立学校共済九州中央病院  
社保筑豊病院  
小倉中井病院  
福岡鳥飼病院  
雪の聖母会聖マリア病院  
久留米大学病院  
八幡製鉄所病院  
三井三池鉱業所病院  
飯塚病院  
社保新小倉記念病院  
北九州中央病院  
恵光会原病院  
西岡病院  
国立病院九州がんセンター  
陸上自衛隊福岡地区病院  
聖ヨゼフ園  
健和総合病院  
苅田病院  
芦屋中央病院  
産業医科大学病院  
福岡大学病院  
千鳥橋病院  
三萩野病院

北九州総合病院  
北九州市立総合療育センター  
福岡市立こども病院感染症センター  
米の山病院  
徳洲会福岡徳洲会病院  
弘医会太刀洗病院  
丸山病院  
高木病院  
財団法人健和会大手町病院  
牧山中央病院  
川崎町立病院  
甘木朝倉医師会病院

**佐賀県：**

国立佐賀病院  
社保佐賀病院  
国療東佐賀病院  
国立肥前療養所  
佐賀医科大学病院  
順天堂薄上病院

**長崎県：**

国療川棚病院  
長崎大学病院  
長崎市立市民病院  
佐世保市立総合病院  
大村市立病院  
北松中央病院  
五島中央病院  
健保護早総合病院  
長崎記念病院  
三菱重工長崎造船所病院  
大久保第一病院  
日本赤十字社長崎原爆病院  
国療長崎病院  
重症心障児施設むつみの家  
長崎県立島原温泉病院  
長崎県済生会病院  
みさかえ園あゆみの家  
長愛会菊地病院  
国立対馬病院  
組合対馬いづはら病院  
医療法人保善会田上病院

**熊本県：**

国療再春荘病院  
熊本大学医学部附属病院  
N T T九州病院  
陸上自衛隊熊本地区病院  
市立熊本市民病院  
小国公立病院  
水俣市立病院付属満之児病院  
球磨郡公立多良木病院  
上天草総合病院  
国保河浦町立病院  
熊本赤十字病院  
健保八代総合病院  
健保入吉総合病院  
健保天草中央病院  
総合病院熊本中央病院  
加来会慶徳加来病院  
九州記念病院  
芦北学園  
天草病院  
熊本市医師会熊本地域医療センター  
阿蘇温泉病院

坂本病院  
おおもり病院  
丸田会丸田病院  
慈永会はまゆう学園

**大分県：**

国立別府病院  
国立中津病院  
大分県立病院  
東国東地区国保総合病院  
山香町国保山香病院  
大分市医師会立アルメイダ病院  
大分医科大学病院  
国立大分病院  
大分健生病院  
健保南海病院

**宮崎県：**

県立宮崎病院  
県立日南病院  
三股町国保病院  
国保中部病院  
小林市立市民病院  
高千穂町立病院  
串間市国保病院  
旭化成健保組合病院  
潤和会延岡中央病院  
国療宮崎病院  
国立宮崎東病院

**鹿児島県：**

国立南九州中央病院  
国立指宿病院  
鹿児島大学病院  
県立鹿屋病院  
鹿児島市立病院  
出水市立病院  
慈善会八反丸病院  
明星会園田病院  
たちばな会オレンジ学園  
県立大島病院  
国療南九州病院  
鹿児島生協病院  
やまびこ整肢学園  
済生会川内病院  
国分中央病院  
昭南病院  
鹿児島市医師会病院  
曾於郡医師会立病院

**沖縄県：**

県立名護病院  
沖縄赤十字病院  
琉球大学病院  
沖縄協同病院  
敬愛会中頭病院  
緑水会宜野湾記念病院  
おもと会大浜第1病院  
沖縄整肢療護園  
沖縄県立南部病院  
仁愛会浦添総合病院  
友愛会豊見城中央病院

住所、電話番号に誤りがある場合、ご訂正下さい。

# 川崎病調査票 (第10回全国調査)

できましたら1月末日までにご返送下さい

主治医 (代表者) ご芳名

厚生省川崎病研究班 (班長 川崎富作) 作成

- お願い
- 昭和62年1月1日～昭和63年12月31日の2年間に発症し、貴施設に受診した川崎病患者全員についてご記入下さい (他施設からの、または他施設への紹介患者も含めます)。
  - 該当症例のない場合は貴施設名をご記入いただき、施設に関する質問にお答え下さい。

No (記入しない)	患者氏名	発病時患者住所	住所コード (記入しない)	性	生年月日	初診年月日	初病日	初診時 病日	川崎病 として の確実 度	薬剤の使用			再発	同院例	死亡	心後 遺症	心 エコー の実施
										ステロ イド	抗生 物質	アスピ リン					
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							
				1男 2女	昭 年 月 日	昭 年 月 日	昭 年 月 日	第 病日	1確実 2容疑	1なし 2あり							

施設に関する質問 (本調査票を2枚以上ご使用の場合は1枚目にご記入下さい)

- 貴院のベッド数はいくつですか  
病室全体  床 小児科  床 (一般病棟のみ)  床
- 貴院の小児科医は何人ですか  
常勤医  人 非常勤医  人
- 冠動脈造影検査を貴院で行っていますか  
1 はい  2 いいえ
- 今回ご報告いただいた症例のうち、主要症状4つのみで、冠動脈瘤(拡大も含む)が認められたために本症と診断されたものは、何例ですか。(診断の手引きの赤字に相当する症例)  
計  例 (男  例, 女  例)

5 川崎病児が入院した急性期経過中に回復し、貴院で心断層エコー図検査ができましたか  
1 はい  2 いいえ

どなたが検査しますか  
1 小児科常勤医  
2 小児科非常勤医  
3 他科の医師  
4 検査技師

他の決められた病院に検査を依頼しますか  
1 入院中にする  
2 退院後にする  
3 入院中と退院後にする  
4 しない

※心後遺症の定義  
発病1ヵ月以降に冠動脈拡大(動脈瘤を含む)、狭窄(閉塞を含む)、心筋梗塞または弁膜病変の認められること

100日以上は  月  日

1 けたの数字は右づめに記入上の注意 (例) 3月6日 →  月  日

死亡例について以下の点も記入して下さい (前回生存として報告され、後に死亡した症例も含む)

氏名	初診年月日	死亡年月日	死亡年月日	剖検の有無
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	1なし 2あり
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	1なし 2あり

返送先 〒329-04 栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1  
自治医科大学公衆衛生学教室気付  
川崎病研究班疫学調査事務局 (0285-44-2111, 内線3109)

診断の手引きに合致したものを確実に、合致しないが疑いのあるものを容疑とする (下らん※印の定義による)